



シスポート情報提供機関誌

キューアンフォ

info

2022年 1月発行

第169号

SINCE 2008.1

このQ-infoはお取引先様をはじめシスポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、シスポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシートでお聞かせ下さい。

# 頃春

## 2022年



明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり有り難うございました。

どうか本年もよろしくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

弊社は昨年、コロナ禍の厳しい環境の中で創業40周年を迎えるました。思えばシャープのMZ80KやNECのPC8001が生まれ、パソコンという言葉が世の中に定着し始めた頃に創業しました。なんとか40年間、やってこれましたのも皆様方のご支援のおかげと感謝いたしております。

そして、昨年、開発部に2名のスタッフが加わってくれました。なかなかIT技術者の採用が難しい中、縁あって参画してくれましたので、開発力をパワーアップして更に飛躍してまいりたいと思っております。

どうか本年もよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 米田 明

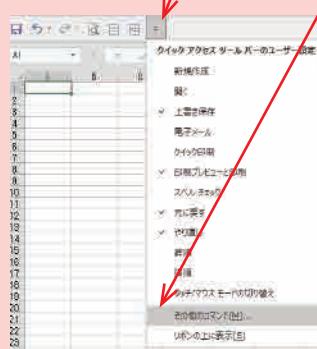
## Excelワンポイントテクニック 【Excelのカメラ機能】

今回のエクセルワンポイントは、Excelのカメラ機能についてご説明します。カメラといつてもスクリーンショットを貼り付けるのではなく指定した範囲のデータを“図”として別の場所に貼り付ける機能です。元のデータが更新されると、貼り付けた“図”も更新されるというものです。

◆まずは「Excelのカメラ」をクリックアクセスツールバーに表示させる方法を説明します。

### (1)「クリックアクセスツールバーのユーザー設定」

→「その他のコマンド」を選択します。



### (2) [Excelのオプション] が開いたら

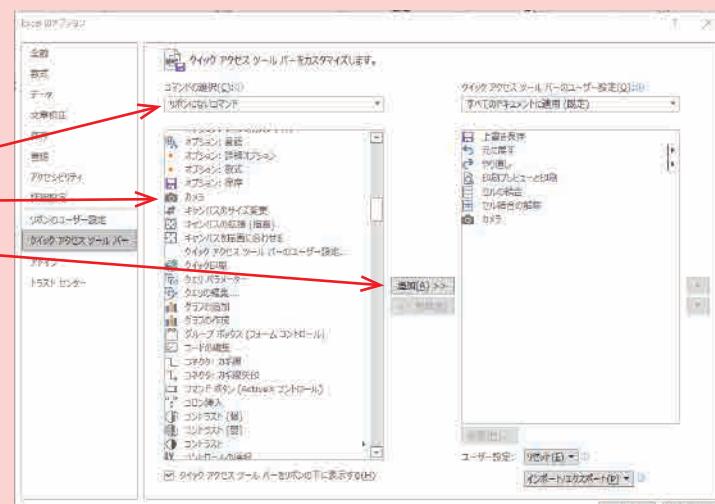
「リボンがないコマンド」

→「カメラ」

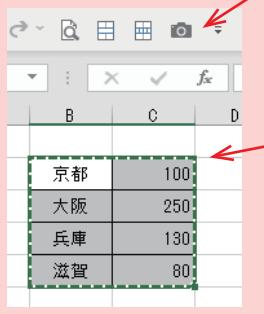
→「追加」

ボタンを押していくます。

[OK] を押すと画面のクリックアクセスツールバーに の絵が表示されます。



◆次に“カメラ”的使い方を説明します。

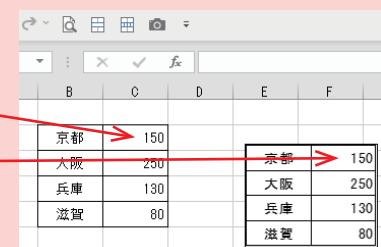


(1) カメラ機能で貼り付けたい範囲を指定し、 マークをクリックします。  
すると、指定した範囲が点線で囲まれます。



(2) 貼り付けたい位置で左クリックすると指定範囲のデータは“図”として貼り付けられます。

(3) もとのデータを変更すれば、貼り付けた“図”の中のデータも変わります。



**Presented by Sys:port corp.**



お伺いした会社	プロニクス株式会社
お話を伺つた方	代表取締役 森本 奈美 様
会社の所在地	〒611-0041 京都府宇治市檍島町落合 144-7
連絡先など	TEL:0774-28-1045 FAX:0774-28-1046
ホームページ	<a href="https://www.pronics.net/">https://www.pronics.net/</a>
事業内容	検査測定サービス、精密金型設計製作、プラスチック成形

今回は今年度のIT導入補助金の交付決定を受けられたプロニクス株式会社に森本社長をお訪ねしました。森本社長とはちょうど1年前、ある人の紹介でお目にかかりました。いろいろな業務管理をExcelを使ってやっているが、部署毎にバラバラなところもあり全社的に連携したシステムを導入したい、そして属人的な要素を排除して誰がやっても同じように出来るようにしたいとのことで、今年1月から打ち合わせをはじめさせていただきました。

その打ち合わせの過程で補助金があれば使いたいとのことでしたので、IT導入補助金の申請をお勧めしました。そしてIT導入補助金の第1次公募（2021/5/14締切）に申請されました。ところが残念ことに審査結果は不採択でした。



森本社長

IT導入補助金は、当社のように登録されたIT導入支援事業者と申請者が協力し合って申請する形態となっており、当社としてはなんとしてでも採択してもらいたいと第2次公募にリベンジしていただきました。

ところが、第2次公募の結果も不採択でした。こうなれば意地でも交付決定を取ってやるとの思いで、同社のご担当者様と一緒に再度挑戦し、やっと3度目の正直で10月29日に交付決定をいただきました。当社としては内心ホッとしています。

同社は現社長のお父さんが1989年（平成元年）に創業されました。もともと金型の設計の仕事をなさってきた経緯から精密寸法測定の重要さを認識し、外注として精密測定をやるところがなかったことから、寸法測定の専門会社としてスタートされました。



金型を作つてその金型で出来た製品の寸法が、設計図通りになつてゐるかどうかを測ることは大変重要です。

大量生産に入る前に図面と成形品を送つてもらって測定するという重要な役割を担つておられます。わずかな誤差が大きな影響を生むことも少なくないものづくりの世界で、時にはミクロン単位の精度まで要求される精密測定を、試行錯誤しながら確立してこられました。

同社のHPには『日本のモノづくりを支える寸法測定の技術が、ひいては世界のモノづくりに革命を起こすこと信じて、これからもお客様と共に歩んでいきます。』と記されています。

#### 三次元測定機

同社は検査測定部の他に金型課と成型課がありますが、緻密な作業を要求されることから同社では女性が圧倒的に多く（女性比率70%）、特に検査測定部は女性ばかり40名で運営なさっています。

現社長は創業社長の三女にあたられます。他の会社で働いておられたのですが、親の会社に行ってみてもいいかな、少しは貢献できればいいなと入社されました。しかし、結婚・出産・子育てのため9年間ほど専業主婦をされ、2019年（令和元年）に会社に戻つて来られました。会社に戻るなりすぐにお父上から社長をやれと言われたそうです。

もともと先代社長は、ベトナムとタイにある工場に行っておられることが多く、毎月日本には1週間もいるかどうかというようなことだったそうで、そのため社内でしっかりと管理者を育て、自分がいなくても回るようになつていていました。ですから、事業承継もスムーズに出来たそうです。

現在の経営課題は人材確保だそうです。思うように人が採れない。昨年は新卒を6人採用されたそうですが今年はまだ2人しか採用できていないそうです。男性の応募があつても女性が多いので尻込みしてしまうこともあるとか。

今後の抱負としては、仕事をしていて楽しいと思える会社にしていきたいと語つておられました。

まだまだ社長業の実感は湧かないとおっしゃつておられましたが、女性の多い会社ならではの社風を作つて、楽しくやさしく、そして堅実な会社経営をなさつて行かれるだろうと思いながら帰路につきました。森本社長のこれからますますのご活躍に期待しております。（米田）

## TOPICS

### 京都ビジネス交流フェア2022に出展します

今年も公益財団法人京都産業21が主催する「京都ビジネス交流フェア2022」に出展いたします。

- 会期 2022年(令和4年)2月17日(木)～18日(金) 10:00～17:00
- 会場 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館) 京都市伏見区
- 主催 京都府、(公財)京都産業21
- 出展予定品目 小規模中小企業向け生産管理システム『Assist』他
- 告知HP <https://www.ki21.jp/bp/>

バーチャル展示会も併設いたします。  
(2022/1/1～2/28)



**編集後記** 新型コロナウイルス感染者が激減し、昨年出来なかつた忘年会を楽しまれた方も多いかったのではないか。当社も昨年出来なかつた新入社員歓迎会を忘年会と兼ねておとなしくやることが出来ました。しかしながら、まだまだオミクロン株の影響が心配されるところです。決して気を緩めることなく、慎重に過ごしていきたいと思っております。